

～コミュニティ・スクールだより No.3～

氷川町小中学校コミュニティ・スクール連携協議会事務局

ランチミーティングで意見交流（竜北西部小学校 6月2・4・6・10日）



竜北西部小学校では、今年度も各委員会の児童とCS委員と一緒に給食を食べながら意見交換するランチミーティングを行いました。6年生として、低学年のこともしっかり考え、みんなが安全に楽しい学校生活を送れるよう、それぞれの委員会でアイデアを出し合っていました。毎月、各委員会で活発な話し合いが進められている様子も分かりました。早速、環境委員会では花壇整理の計画を、運営委員会ではみんなが楽しく縦割り班(異学年交流)で遊べる内容についてなど、全ての委員会とCS委員の間で活発な意見交換が行われました。

輝塾（かがやきじゅく）開講式（宮原小学校 6月5日）



6月5日、宮原小学校で「輝塾」の開講式が行われました。今年は、5年生9名、6年生5名が毎週木曜日の放課後、自分で課題を決め、学習に取り組めます。昨年度から続けて取り組む児童もあり、黙々と宿題や自学に励む様子に、CS委員も感心し見守っています。「2月までの約30回をこつこつ頑張れば、自分にとっても自信につながり、これから中学校などで勉強していくうえでも、力になります。友達の勉強の仕方なども参考にみんな頑張ってください」とエールを送りました。

地域のご協力のもと、明るい学校！きれいな学校に！



CS会議でも、「地域とともにある学校づくり」の一環として花壇整理なども話題に上がります。竜北西部小学校では、環境委員会の児童と地域の方と一緒に年間を通して「花いっぱい運動」を行っています。氷川中学校では、地域のテニスクラブの方々が中心になって生徒と一緒に作っていただいた「紫陽花ロード」が今年もきれいに咲き誇りました。宮原小学校でも、6月7日にCS委員が集まり花壇の整理を行いました。今後地域の方への協力も呼びかけ、子どもたちや地域の方と一緒に学校環境を整えていきたいと計画しています。